

# 第13回教育委員会（臨時）議事録

## 1. 開 会

令和2年2月26日（水） 午後7時00分

## 2. 場 所

市役所本庁舎3階 301会議室

## 3. 会議に出席した委員

教育長 前川 修哉

委 員 酒井 克典

委 員 中村 貴子

委 員 垣内 敬造

委 員 井上 友香

## 4. 会議に出席した職員

教 育 部 長 稲山 悟

教 育 次 長 酒井 宏

教育総務課長 小林 康弘

学 事 課 長 森本 康幸

学校教育課長 尾松 直樹

社会教育課長 柏戸 隆弘

こども未来課長 前中 斉

地域コミュニティ課長 谷掛 昭二

篠山東中学校長 溝端 洋美

今田中学校長 中道 博

教育総務課係長 田中 真紀子

教育総務課主事 河野 元秀

## 5. 議事日程及び議案

別紙の通り

## 6. 開会宣言

午後 7時00分

## 7. 会 期

（自）令和2年2月26日

（至）令和2年2月26日 1日間

## 8. 会議録署名委員名簿

垣内 委員

## 9. 閉 会

午後 9時5分

前川教育長	<p>日程第 1、会議録署名委員は 3 番垣内委員とする。</p> <p>日程第 2、会期は令和 2 年 2 月 26 日、本日 1 日間とする。</p> <p>今回の協議事項については、個人情報を含む内容となるため、非公開とするのが適当と考えるがどうか。</p>
全委員	<p>異議なし。</p>
前川教育長	<p>それでは、日程第 3、協議事項第 1 号について、非公開とする。</p> <p><b>【個人情報を含む案件につき非公開】</b></p>
前川教育長	<p>協議事項第 1 号を終了とする。非公開案件が終了したため、会議を公開とする。</p> <p>日程第 4、議案に移る。議案第 1 号に「令和元年度 3 月補正予算案を市長に提案することについて」教育総務課説明を求める。</p>
小林課長	<p>《議案書に基づき説明》</p>
酒井委員	<p>情報機器の整備について、ランニングコスト・機器の更新にはかなりの費用を要するのでないか。</p>
酒井次長	<p>今回の補正要求に計上しているのは、高速ネットワークの整備にかかる経費である。整備を行うことで今後、その設備を利用して通信をすることができる。ランニングコストについては、ネットワーク利用料が年間 150 万程度の増加が見込まれる。</p> <p>通信端末機器の整備については、国が端末整備についても補助していく予定であるが、明示されていない部分があるため、令和 2 年度以降、国から端末機器整備に関する補助の詳細な説明等がなされることを予想し、丹波篠山市ではネットワーク整備を先に実施し、順次端末機器整備も検討していく。</p>
酒井委員	<p>情報機器の整備についてはよく分かった。</p> <p>空調整備が行われることで、電力の使用はどの程度増加する見込みであるのか。</p>
森本課長	<p>手持ち資料がなく正確な額は分かりかねるが、令和 2 年度の電気代は予算上 1.5 倍の額を見込んでいる。しかし、燃料費が減ることを含め、光熱費全体としては今年度と比べほぼ変動はないと考えている。</p>
酒井委員	<p>取組自体には賛成である。しかし、国は導入時にのみ支援するが、その後は各市に任せる対応をとる。年間のランニングコストや機器の更新により市に財政負担が増えることを想定するなど危機意識をもって導入してほしい。</p>
井上委員	<p>端末機器の配布は何年生を対象にしているのか。</p>
酒井次長	<p>丹波篠山市では、小学 3 年生以上への配布を想定している。</p>
井上委員	<p>I C T 機器を活用する力は、今後必ず必要となる力であると考えている。導入するのであれば、その力が身につくようにしてほしい。</p>
酒井委員	<p>I C T 機器を使った授業を提供する教員にも、研修など行い I C T 機器を</p>

垣内委員 酒井次長	活用できるスキルを身に付けてほしい。 教員は全員メールアドレスを持っているのか。 全員市のメールアドレスを持っている。
前川教育長	議案第1号の「令和元年度3月補正予算案を市長に提案することについて」異議はないか。
全委員 前川教育長	異議なし。 全員賛成で、議案第1号の「令和元年度3月補正予算案を市長に提案することについて」を可決する。
前川教育長	日程第5、承認事項に移る。承認第1号「令和2年度当初予算案の市長への提案について」教育総務課説明を求める。
小林課長	《議案書に基づき説明》
酒井委員	事前に丁寧に説明を受けていた。迅速に対応いただき感謝する。市民にしっかりと周知してほしい。
井上委員	地域と学校が友好的な関係を築けていることが窺える。丹南中学校は、駐車場の利用頻度は高いと思うので整備いただくことについて、非常に感謝している。
前川教育長	承認第1号の「令和2年度当初予算案の市長への提案について」異議はないか。
全委員 前川教育長	異議なし。 全員賛成で、承認第1号の「令和2年度当初予算案の市長への提案について」を可決する。
前川教育長	日程第6、報告事項に移る。報告1「第40回丹波篠山ABCマラソンの中止について」社会教育課説明を求める。
柏戸課長	《議案書に基づき説明》
中村委員	ボランティアに多数参加いただいているので丁寧なお礼をお願いします。 完走賞のメダルを記念品として販売するのはどうか。
酒井委員	追加作成し、ランナーに「丹波篠山市応援メダル」として配布するのはどうか。
稲山部長	酒井委員の意見について、事務局としても対応可能か検討した。完走メダルについては、昨年5月に丹波立杭陶磁器協同組合に作成を依頼しており、約7600個用意している。ランナー全員に配布するための個数を再発注すると、8月末に完成し、随時発送となること、経費がさらに必要となることか

酒井委員	ら配布は難しいと判断している。
稲山部長 前川教育長	すでに作成したメダルを簡単に処分することもできないし、残しておくことはもったいないと思う。8月末に届けることを丁寧に説明した上で、再作成をして配布することがランナーにも理解いただけて良いのではないかと。 市役所内部でも検討している。いただいた意見を参考に協議していきたい。 有識者から、次の取組が非常に重要で、取り組み方を間違えれば、来年ではなく、再来年の大会に悪影響が出てくるとの意見をいただいている。今後とも継続して大会が実施できるように事務局として十分に検討を重ねていきたい。
前川教育長	報告2「新型コロナウイルス感染症の対応について」学事課説明を求める。
森本課長	《議案書に基づき説明》
井上委員	卒業式の取り扱いについて、市立学校園はどのような対応をとる予定であるのか。
前川教育長	現時点では、卒、入学式を縮小して実施する予定はないが、状況に応じて変更していかなければならないと考えている。県内での感染者が発表された時点で局面は大きく変わると考えている。大学等での卒業式が中止を発表されているが、市内学校園とでは、規模や状況が大きく異なる。卒業式というカテゴリで判断するのではなく、様々な要素を含めて縮小や中止といった判断をしていきたい。
酒井委員	県内での発症者はでていないが、潜在的にウイルスを保菌している人はいると思う。消毒液やマスクの設置を各学校園に任せきりとならないようにしてほしい。また、児童クラブや預かり施設にも同様の対応をしてほしい。 卒、入学式の縮小については、早めに各学校へ方向性を示していく必要があると思う。告辞の必要性も考えてもよいのではないかと。
稲山部長	2月25日付で文部科学省から方向性が出ており、現時点では、一律に卒、入学式の自粛は要請されておらず、各自治体の状況に合わせて実施の判断をすることとなっている。ただし、実施する場合には、参加人数の制限や式典内容の精査による式時間短縮など感染拡大防止の工夫を講じることが求められている。2月25日付の通知のため、明日にでも新たな通知が発出されることが予想される。一律に対応すべきことや各学校園に判断を委ねること、それぞれあると思うので、教育委員会として早急な対応ができるよう努めたい。
尾松課長	部活動については、対外試合を自粛することで決定しており、その旨を丹波市、三田市にも連絡している。
井上委員	式典の内容精査について、児童、生徒にとっては大事な思い出になるので卒業証書の授与や送辞、答辞を縮小するのではなく、来賓や主催者側で縮小できるものを縮小してほしい。
前川教育長	それでは、第13回臨時教育委員会をこれで終了する。

